

## 副詞

I walk **fast**. (わたしは①.....歩きます。)

I study **hard**. (わたしは②.....勉強します。)

You speak English **well**. (あなたは英語を③.....話します。)

You speak English **very well**.  
(あなたは英語を④.....上手に話します。)

I have a **very old** car. (わたしは⑤.....古い車を持っています。)

## 【動詞を修飾】

動詞を修飾する副詞はふつう、動詞（+ 目的語）のあとに置きます。

I study **hard**. (わたしは一生懸命勉強します。)

↑  
動詞を修飾

You speak English **well**. (あなたは英語を上手に話します。)

↑  
動詞を修飾

場所を表す副詞（句）と時を表す副詞（句）を一緒に使うときはたいてい、〈場所 + 時〉の語順になります。

I play soccer **in the park after school**. (わたしは放課後、公園でサッカーをします。)

場所 + 時

## 【形容詞・副詞を修飾】

副詞は形容詞や他の副詞も修飾します。この場合の副詞は形容詞・副詞の直前に置きます。

You speak English **very well**. (あなたは英語をととても上手に話します。)

↑  
副詞を修飾

I have a **very old** car. (わたしはとても古い車を持っています。)

↑  
形容詞を修飾

I **always** get up at six in the morning.

(わたしは⑥.....朝6時に起きます。)

You **usually** go to school by bus.

(あなたは⑦.....バスで学校に行きます。)

I **often** play tennis.

(わたしは⑧.....テニスをします。)

You **sometimes** listen to songs in English.

(あなたは⑨.....英語の歌を聞きます。)

### 【頻度を表す副詞の用法】

often (しばしば) や usually (たいてい) などの頻度を表す副詞は、一般動詞がある場合はその前に、be動詞がある場合はそのあとに置きます。

I **often** watch sports programs on TV. (わたしはよくテレビでスポーツ番組を見ます。)

一般動詞

You are **usually** busy. (あなたはたいてい忙しいです。)

be動詞

ほかにも一般動詞を修飾する表現を確認してみましょう。

I **like** music **very much**. (わたしは音楽がとても好きです。)

I **practice judo** **every Monday**. (わたしは毎週月曜日、柔道を練習します。)

I **watch** TV **after dinner**. (わたしは夕食後にテレビを見ます。)

I **clean** my room **in the morning**. (わたしは午前中に自分の部屋を掃除します。)

I **go** to school **on Saturday**. (わたしは土曜日に学校に行きます。)

▶よく出る 「～曜日に」は〈on+ 曜日名〉で表します。

on Monday (月曜日に), on Sunday (日曜日に)

## 例題

日本文の意味を表すように、カッコ内の語を並べ換えて、全文を書きなさい。

- (1) わたしはいつも朝食に牛乳を飲みます。

( always / have / I ) milk for breakfast.

⑩ \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_

- (2) わたしはときどき日曜日に図書館に行きます。

I ( go to / on Sunday / sometimes / the library ).

⑪ \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_

- (3) あなたはとてもいいかばんを持っています。

You have ( good / a / bag / very ).

⑫ \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_

- (4) わたしはフットボールが大好きです。

I like ( much / football / very ).

⑬ \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_

## POINT

■動作がどのように行われるか、いつ、どこで、どのように行われるかなどを示すのに、動詞や形容詞を修飾する語句を⑭.....という。

■ sometimes, usually などの頻度を表す副詞は、一般動詞の文ではふつう一般動詞の⑮.....に置く。be 動詞の文では、be 動詞のあとに置く。